

KOCHI 2022 ROTARY 2023 CLUB SINCE 1937



IMAGINE
ROTARY

2022-23年度 RIテーマ

週報



Weekly report

第3531回
第3532回
第3533回

2023年2月 7日
2023年2月 14日
2023年2月 18日

2023年2月28日発行

● 会長挨拶

皆さま、こんにちは。今日は、遠方の小樽RCと名古屋北RCの杉浦会長をはじめ10名の方においでいただいています。そして卓話には、2014年から9カ月、高知クラブの会員でもありました、元日本銀行高知支店長の河合さんがおいでくださいました。このように、いろいろな方たちにおいでいただけるということは、私どもにとっても大変うれしいことですし、昔のつながりがどんどん先へとつながっていくことが見えるようで、とても嬉しく思います。

下手な会長挨拶は置いといて、この嬉しい気持ちをお伝えして、今日は、皆さんに心から楽しんでいただきたいと思います。どうかよろしく願いいたします。



■ 本日のプログラム [2月28日]

新会員スピーチ
 (株)みらい 代表取締役
 水谷 太一 会員
 「私達の志」

会 長	杉 本 芙美子
副 会 長	中 澤 陽 一
幹 事	佐 竹 新 市
副 幹 事	細 田 長 司
会報責任者	南 範 子

2月7日 例会

● **ロータリーソング** 「君が代」「奉仕の理想」

● **今週のピアノ曲** 「湖畔の宿」「よさこい節」 ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **来訪ロータリアン**

小樽 R C 星野昭雄氏
 名古屋北 R C 足立 満氏、金田剛士氏、高坂恒裕氏、松波宏忠氏、水野吉紹氏、
 岡本雄三氏、嶋津誠司氏、杉浦秀一氏、高柳充広氏

● **ご挨拶** ◎杉浦秀一会長（名古屋北 R C）

皆さん、こんにちは。名古屋北 R C の杉浦でございます。こちらの高知 R C は、以前北 R C にいた小川さんからご紹介を受けて、5年前に初めて訪れました。当時はコロナもなく、毎年、皆さんの顔を見に来たいというお話をしていたのですが、コロナの関係で来ることができなくなりました。今年は何とか、こうして何うことができました。ただ、坂 英臣直前会長はどうしてもスケジュールが合わなくて今回参加できませんので、せめてゆかりの商品を味わっていただければということで、本日持参いたしました。ご賞味いただければ幸いです。



私ども北 R C は、今年度「癒し癒やされよう、笑顔の集い ～和の心で想像し、奉仕にトライ～」をテーマに、1年間をスタートしました。北 R C は、高知クラブさんほど歴史は深くはないのですが、64年経過しているクラブです。上は90代、若手は40代という幅広い年齢層のメンバーで、非常に仲が良く、年齢差関係なく、食事に行ったり飲みに行ったり、ゴルフをしたり、和の取れたクラブです。

私が会長を務めてはいますが、会員の和に助けられて半年間やってこれました。「癒し癒やされよう」という言葉どおり、先輩たちから癒やされ、その上で私たちは積極的に癒やしていこうという活動が、非常に板についてきています。皆さんも名古屋に来たときには、北 R C に来ていただけるとありがたいと思います。

今年度もチャリティゴルフを中京ゴルフクラブで4月20日に行います。昨年も、高知から参加していただいたようでしたので、今年もぜひ、お仲間を誘って参加していただきたいと思います。

私たちも、この2日間存分に高知を楽しみたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

● **幹事報告**

- ・ロータリー手帳の注文の案内が届いています。希望者は事務局まで、締切は2月21日。
- ・第21回ロータリー全国囲碁大会の案内をボードに貼っています。
- ・2月のロータリーレートは1ドル130円です。
- ・米山奨学金への寄付の領収書が届いています。ボックスに入れてあります。
- ・本日例会終了後、理事会を行います。
- ・来週は山崎技研にて職場例会です。開始は10時半ですので間違わないようにお願いします。

● **ゲストスピーチ**

「デジタル」な時代に考えること

元日本銀行 高知支店長（元高知 R C 会員）
 Japan Digital Design株式会社 河合 祐子 氏

大変ご無沙汰しております。今日は、懐かしい高知ロータリーで、ここの高い席に立たせていただくことを光栄に思っています。楽しみにしていました。

ご存知の方も多いとは思いますが、改めて自己紹介です。生まれは東京、育ちは静岡、大学は京都で、大学院がアメリカと住まいを転々としてきました。日本銀行の前はアメ

リカの金融機関の東京支店に勤めており、その後のベンチャー創業を経て日本銀行に入行しました。日本銀行での18年間の内、一番思い出が深かったのが高知です。2014年からの1年9カ月、もう8年前です。

その後、いろんなことをしたのですが、最後ロンドンの駐在から帰ってきたのが2年少し前。そこで日本銀行を辞めて、現在、三菱UFJフィナンシャル・グループにあるJapan Digital Design





の会社の社長をしています。

Japan Digital Design株式会社は、三菱UFJ銀行をはじめとする金融機関の皆さんに、大きく分けて3つのサービスを提供している会社です。1つはAI（人工知能）と呼ばれるもので、データを集めて分析する。2つ目はCX（顧客体験設計）というものです。今、皆さんはスマートフォンやタブレット、コンピュータでインターネット等のアプリを通じて、いろいろなサービスを使っていると思いますが、そのアプリやウェブサイトといったものをどのように設計すれば、お客様に一番良い商品を一番良い形でお届けできるかといったことを設計、デザインをする。3つ目がITエンジニアリングで、プログラムを書いていろいろなことができるようになるというものです。

これらが、まさにデジタル社会にある仕事ということですが、改めてデジタルとは何か。私は金融分野の人間ですので、金融を例に取ってご説明します。

ATMで現金を引き出す、送金する。インターネットバンキング、クレジットカード決済。ワンタッチの決済、板カードの決済、QRコードでスマートフォンのアプリで読み込んで決済、あるいはスマホの送金。デジタル家計簿、これは登録しておくで銀行口座と自動連携して家計簿に記帳する。最後に暗号資産、仮想通貨で、新しいデジタル金融資産と呼ばれているものです。

ATMなんかは随分昔からあるわけですし、インターネットバンキングも相当前、クレジットカードもそんなに新しい話ではありません。ワンタッチ決済、2010年頃以降がいわゆるデジタルと呼ばれているもので、金融の世界では金融テクノロジーでフィンテックと呼んだりしています。じゃあ、2010年位以降とその前は何が違うか。1つ目の大きな違いはスマートフォン。これは電話機能の付いたコンピュータです。つまり、今は1人1台コンピュータを持って歩いている時代です。スマートフォンを持ち歩いている人がどこにいるか分かる。買い物やメッセージを送ると全て記録になって残る。検索をすると何に興味を持っているかも分かる。ということで、データがものすごく集まるといのがスマートフォンの時代。

このたくさん集まったデータを、蓄積して分析をする人たちがいて、その分析した結果をまたスマートフォンで個人に届ける。今までは、テレビや新聞など誰が見ているか分からない方法を使って届けていたのを、スマートフォンだとその人にピンポイントで届けることができる。これもデジタルです。

さらに進んで考えると、検索機能、例えばグーグルやヤフー、アマゾンや楽天などはプラットフォームと呼ばれる仕組みで、アマゾンや楽天に1回入ると、その上に乗っているたくさんのお店やサービスにアクセスできる。こういうプラットフォームを作るのもデジタルの特徴で、効率よく、広い範囲にアクセスができる。プラットフォームが一番発展したのが中国で、5、6年前に既に5億人、10億人ユーザーというプラットフォームがあつて、1つのIDとパスワードで200~300のサービスを利用することができます。

たくさん情報を集めて、例えばAさんのことをよりよく

知っているプラットホームが生まれると、その人がとてもAさんに合ったものを推薦する。それを見たAさんは買い物をして消費が増える。そういうことが生まれるのがデジタル時代のプラットフォームの意味です。

デジタルがもたらした変化として、私は今東京のIT会社にいますが、全体の平均で出社比率は1~2割。プログラミングやデザインをする人は在宅で仕事ができますし、オンラインでテレビ会議をする。こうなると、シニアエイジの人たちは、顔を合わせないとやっぱり本当のことは分からないとか、全部デジタルに置き換えて大丈夫かといった話が出ますが、若い人たちも、やっぱり顔を合わせたほうがいいよねというところはあるんです。ただし、彼らは8割ぐらいをデジタルやオンラインで仕事をして、残りの1、2割の時間で集中して、一番大事なことだけを顔合わせでやろうと考える。これは、実際に全面的に顔をあわせるよりも、よほど効率がいい。会議が長引かない、出社しなくていい。さらに、うちは子育て世代が多いのですが、全員がものすごく幸せな子育てライフを送っていて、会社を辞める人が減ります。一人ひとりの幸せを考えながら、大事なところは顔を合わすという選択ができるのもデジタルなんだと思いつつ、今の変化を見えています。

となると、デジタルじゃない人たちが勉強しなくてはいけない。紙で印刷してと言いたくなりますが、紙で印刷しない世界に自分が慣れる技術を身につけるようしないと、せっかくのいい事が続かなくなる。

もう一つ起きていることは、もともと遅れていた、進んでいなかったものが一気に、進んでいた人たちを飛び越してしまう。銀行等もあまりなくて、親に送金もできなかったようなアフリカで、携帯電話で送金できるようになって、ものすごく経済が発達しました。あるいは個人や小さな規模の会社が、努力さえすれば世界にアクセスできて、様々な人たちがつながるようになってきました。そして、変化を起こすのは大きな会社、企業ではなく、小さな会社、小さなコミュニティの人たちです。

コミュニケーションの仕方も昔の1対1から多数対多数へと変わってきます。コミュニケーションの仕方が変われば、当然社会や国のあり方が変わってくるわけで、今ちょうど、私たちは馬から車に代わったような、大きな変化の時代にいるんだと思います。

これからどうなるか。あくまで個人の意見ですが、私自身もシニア世代です。企業のペーパーレスは続くと思いますので、紙に印刷しろとは絶対言わないでいようと思っていますが、全部がデジタルなのではなくて、リアルを大事にする。この意識を忘れずにいたい。うちの会社で言えば、仕事はオンラインでもいいが、家族とはフェース・ツー・フェースだと。なかなか新しいことを習うのは難しいけれども、頑張つて付いていこうと。子どもたちや孫の世代には、ぜひともデジタルという方向を向いて、いろいろ考えてほしい。ゲームをやるなどというのも大事ですが、ゲームをすることでデジタルに近づくという側面もあることを考えてほしい。そして、金融取引引きでも自己責任で考えるということですよ。

 ニコニコ箱 (2月7日) 【敬称略】

- 名古屋北RC }
一 同 }
小樽RC } 本日は大変お世話になります。昨年に続き、今年も高知RC様へ勉強させていただきたく10名でお邪魔さ
星野 昭雄 } せていただきました。どうぞよろしく願い申し上げます。
- 杉本 芙美子 } 名古屋北RCの皆さま、小樽RCの星野様、本日はお越しいただきありがとうございます。高知を楽しく
佐竹 新市 } お過ごしくださいますよう!またおいでください。お待ちしております。
- 杉本 芙美子 } 河合さん、今日は卓話ありがとうございました。デジタルとは縁遠い私ですが、お話興味深く伺いました。こ
れからもお元気で活躍ください。
- 佐竹 新市 } すっかり忘れていた結婚記念日をお祝いいただきありがとうございます。
- 杉本会長はじめ高知ロータリー女性会員一同
本日は名古屋、北海道からわざわざご来高いただきましてありがとうございます。高知泊とのことので、土佐の夜の街も、ぜひ十二分にお楽しみいただけるとうれしいです。ありがとうございます。
- 杉本 芙美子・藤田 洋子・中島 和代・吉門 文恵・中田 由季・荒井 奈々絵・古谷 純代・宮地 公美子・南 範子
河合さん、高知RCにおかえりなさい。そして、キレのある卓話をありがとうございました。世界を飛び回っているにも関わらず、高知愛にあふれ、嬉しい限りです。ますます高知を好きになってくださいね。
- 森本 道義 } 河合さん、おかえりなさい。本日は貴重なお話をいただきありがとうございます。高知ロータリー入会
初日に新入会員はカラオケを1曲謡うルールがあるという話にに応じていただき、おきやく電車の中で“飾り
じゃないのよ涙は”を熱唱されたことを鮮明に覚えています。引き続きのご活躍とともに、また高知で飲め
る日が来ることを祈念しましてニコニコいたします。
- 入交 英太 } 幹事、佐竹さんからご案内のとおり、来週2月14日は職場例会です。山崎広一郎会員のお取り計らいで、
山崎技研さんを訪問します。参加ご予約の会員の皆さん、上履きを忘れないようお持ちの上、10時30分開
始に送れないようお集まりください。よろしく願います。
- 竜口 淳也 } 誕生日を祝っていただきありがとうございます。今年には家族に祝ってもらえそうです。ニコニコ。
- 寺本 武司 } 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。今年で55歳。村上選手の背番号にあやかり大活躍した
と思います!
- 小島 尚 } 誕生日を祝っていただいてありがとうございます。これからもよろしく願います。ニコニコ!
- 田岡 弘久 } 誕生日を祝っていただきありがとうございます。
- 関 裕司 } とうとう傘寿の大台にのりました。健康第一で頑張ります。
- 森本 征彦 } 先日、家内の誕生日に花をありがとうございました。夫婦合わせて160歳。お互いに長生きしたものです。
残り人生元気に頑張ります。記念にニコニコします。
- 安光 保二 } 結婚記念日を祝っていただきありがとうございます。いつの間にか61年たちました。

2月14日 職場例会

● 会長挨拶

皆さま、こんにちは。今日は山崎広一郎会員のご尽力によりまして、山崎技研様にお邪魔しております。昔から山崎技研さんという、創業者の方が、公害問題などにご尽力された方で、江ノ口川、浦戸湾がきれいになったのは、お力がかかりあったのだと。現在も、子どもたちに命の大切さを知ってもらうために、マダイの稚魚の放流などをされていて、社会貢献をすくなくしている会社だということを知上げています。

私は機械とかいうことには弱いので、昨日ちょっとインターネットやビデオを見たのですが、削るべき物を固定しておいて、機械を回しながら削る。その程度のことがちょっと分かったぐらいです。今日は勉強をさせていただきたいと思っています。山崎さん、今日1日よろしく願います。





● ご挨拶

◎入交英太職業奉仕委員長

今日は遠いところを皆さん、お集まりいただきましてありがとうございます。

皆さん、ご承知のとおり、国際ロータリーでは各々の職業を通して社会へ貢献するというのを職業奉仕の考え方として、長らく引き継がれてきております。今日は、その職業奉仕の現場を見学させていただくということで、山崎技研さまに受けていただきました。

先ほどの会長挨拶にもありましたけども、パッと見てなかなか分かるものではないと思うんですけども、素朴な疑問を皆さん積極的に投げかけていただければと思います。ご案内のように、山崎技研さんは、NCフライス盤の製造においては、国内ナンバー1のシェアを持っており、高い精度が求められる作業を行う現場です。そういう目で見ていただければ、皆さん、より興味を持って見学できるのではないかと思います。

本日は、この後、森尾社長様からご挨拶、会社の紹介をしていただきます。その後、例会を終了し、グループを分けて工場見学の後、自由解散。お弁当は持ち帰ってください。



◎森尾孝博社長

皆さん、こんにちは。今日はいろんな業種の方がお集まりですが、工作機械はほとんどご存知ないかもしれません。簡単に言えば、鉄や樹脂など、いろんな物を削って製品にしていく機械を造っています。

弊社は、工作機械と水産事業という2つの事業を行っています。創業者の山崎圭次が昭和23年、ちょうど75年前に高知市鴨場で「山崎内燃機械研究所」を設立。最初は、オートバイメーカーとして原動機付き自転車、大きな自転車にエンジンを載せたようなものですが「ブルーバード」を開発。その後、船に載せる船外機や変速機といったものを製造販売していました。

そんな中、昭和36年、いとつながる工作機械の研究をはじめ、昭和38年、フライス盤として世の中に出して、そこから工作機械の会社として知られるようになりました。その後、時代の流れに合わせて、コンピュータ制御の機械、大きな機械を造ったりしてきました。それと並行してというわけではありませんが、昭和47年に新たに水産事業を始めました。最初はエビの養殖でしたが、現在の主力はマダイの種苗、シマアジ、カンパチを手掛けています。現在、須崎湾内と宿毛に養殖場があります。マダイのシェアは、ざっくりいうと西日本で50%、全国では25%ぐらいです。皆さんが、地元で養殖のタイを口にすると、2分の1の確率で山崎技研生まれのタイだということです。そういったつながりが、皆さんご存知ないところであると思います。

工作機械の業界は、知らない人は本当に知らないわけで、例えば県内でも東や中心の方で、山崎技研という名前を知っている方は「工作機械をやっていますね」と言われますが、西の方に行くと「水産事業ですよ」と言われて、工作機械というと驚かれます。

今日、ご覧いただくのは工作機械の製造拠点ですが、難しいことを言っても分かりづらいと思いますので、ものづくりの基になるフライス盤を限られた時間ですが見ていただきたいと思います。もう一つ、簡単なビデオで山崎技研の概要をご覧いただけたらと思います。本日はよろしく願いいたします。

(ビデオ上映)



● ロータリーソング「奉仕の理想」**● 会長挨拶**

皆さま、こんばんは。今日はようこそおいでくださいました。

今夜は、国際ロータリーができて118年目の創立夜間例会です。同時にホームカミングナイトを開催しようとお招きしたところ、40名を超すOBの方が参加していただきました。女性会員たちはその嬉しさを表すのはどうしようかと、誰からともなくお着物でお迎えしようと、中澤さんの奥様と一緒に皆さまをお迎えできました。

最初、ホームカミングナイトをしようと言ったとき、コロナもあるし来てくださるのかな、感染が拡大したらどうしようとか、いろいろ考えながらの準備でしたが、中田由季さんはじめ親睦委員会の皆さん、案内状、計画、電話等々で、こんなにも賑やかにこの会が催せることをとてもうれしく思っています。

今日は、まず関パストガバナーにロータリーのことを少し話をさせていただいて、その後は懐かしい皆さんとの懇親会に入りたいと思っています。どうぞ、この一晚、ゆつくりとくつろいで懐かしんでいただい、過ごしていただければと思います。楽しい一夜をよろしく願います。

**● 会員スピーチ****記念卓話****関 裕司パストガバナー**

元会員の皆さん。おかえりなさい。よくおいでいただきました。本当にありがとうございます。心から歓迎申し上げます。

私はロータリーに入って今年で43年目になります。人生の半分以上、高知RCにいます。高知RCの場合、今会員は92人ですが、大体90人前後をキープして四国で一番大きいクラブということになっています。女性会員が多いのも四国で一番。メンバー表を見ると、大体通勤族が毎年15、6人います。通勤のペースが2年から3年とすると、年平均5人ずつ入れ替わり40年で二百何十人かの通勤族と、私はお付き合いしてきたんだと、そういう計算をしています。

高知RCの場合、高知県で一番大きいクラブですから、入ってくる方も業界では一応トップ企業の支店長が来るというふうになってますね。高知支店長の場合は、私が推定しているのに大体年齢でいうと40代後半から50歳前後ですね。家庭をみると、家族は子供は学校に通っている年代。したがってほとんどの方が単身赴任。私は、今はやめました。実は高知RCの単身赴任の支店長方を私のマンションの1室に集まってもらって飲み会を続けていました。それが一つ。

私はガバナーをやらせていただいたのは2013-2014年度ですから、約10年前です。私がガバナーをやったことを知らない人、つまり以降に入った人が40人ちょっと、半分以上の方が知らない。

ここからロータリーの話になりますが、私はポール・ハリスがどうこうとか、いわゆるロータリーに関する一般論は全然興味がないので、知らないわけじゃないですよ。知ってま



すけど、今日はしません。それよりも、新しい40数人の人たちが高知RCってどんなクラブか、あまり知らないんじゃないかと、だから高知RCのことを話そうと思います。

高知RCは、1937年10月に創立して85周年。四国4県2670地区、74クラブ、約3,000人弱のロータリアンがいます。ガバナーは4県持ち回りで4年毎に高知県に回ってきます。高知RCは6人目のガバナーで四国で一番多い。兵庫県の2680地区から分かれて四国だけで2670地区となって、約60年。四国で一番古いのは今治RC（1934年創立）、次が徳島、松山、高松、高知と続きました。高知市には地球33番地がありますが、33というのは高知RCに縁があり、日本で33番目に設立のクラブです。

高知RCで最初にガバナーを務めたのは宮本 哲さん。現在の新阪急ホテルの所に宮本病院という病院があり、その先生。2人目が入交太兵衛さん、3人目が福田義郎さん・高知新聞の社長、4人目が濱川金兵衛さん、5人目の橋本憲佳さんは、高知大学の音楽の先生でソングリーダーを務めていました。タクトを持って、出だしが合わないし「やりなおし」と、何回もやりなおし。そして、しょっちゅう新しいロータリーソングを練習させられました。ですから、我々はソングブックに出ている歌は全部歌えます。

私がガバナーの公式訪問のとき、何人かが随行してくれましたが、ときには女性会員も随行してくれました。女性会員のいないクラブもたくさんあります。また、私はゴルフが大好きですから、千頭会員と南クラブの会員2人を連れて途中でゴルフをしたり、よそのクラブの会員を随行に連れて行ったというのも、なかなかないのではないかと思います。高知RCは四国内でもユニークなクラブであるということです。

いずれにしても、ロータリーは何でもありなんです。ロータリーの中核的価値観の中に「多様性」という言葉がありますが、私は「多様性→何でもあり」と言い換えています。最もいい例が、関裕司のようなガラッパチがガバナーになった



と。これほどの多様性・いいかげんな人事はないですね。もちろん、私以前のガバナーは、皆さん人格者で、高潔性という言葉にぴったり当てはまる方々ですが、私の場合は、多様性だけ。

私が常々言っているのは、ロータリーに入ると世界中に120万人の友だちができる、これがロータリーの一番いいところだと。が、それより大事なのは、高知RC90人の仲間。

それが積み積もって何百人、今日のような会になるということです。私としては、良くも悪くも高知RCで縁ができたことは良かったと思います。

とりとめのない話をさせていただきましたが、今日は卓話というより、感想を述べて終わらせていただきます。ありがとうございました。

● 幹事報告

- ・本日、欠席ですが、武田様（帝国データバンク）、奥野様・大谷様（日本銀行）からニコニコをお預かりしています。
- ・来週の火曜日の例会は休みです。

● ご挨拶 ◎野中朋之氏

老兵は死なず、消え去りもせずやっつてまいりました。「奉仕の理想」を歌うとやはりしゃんとします。本当に戻ってきた感じがします。私は今87歳になりましたけども、ロータリーでお世話になったおかげで、本当にいい後半の人生を過ごしています。高知RCと会員の皆さまに心から御礼申し上げます。

1975年、私が40歳のときです。あるとき、クラブから手紙がきて開けてみると「貴殿を会員として承認したので、○月○日の例会に来るように」とありました。当時は、入会するとき本人の了解を取らずに理事会で先に決めて、それから本人に通知をしていました。私は、これはけしからんと。本人の都合も聞かずに勝手に承認したから来いというのはけしからんと、クラブへ抗議の電話をしました。そうすると事務局はちょっと困って「実は、推薦者が中島 暁さんとなっております」と言われました。中島 暁さんは、元高知新聞の専務で、後に社長を長く務めた方ですが、これは仕方ないなと。とにかく一遍行ってみようと思って行きました。

すると、会が終わってから「実は、今から2年後に高知RCの創立40周年を迎えるので、記念誌を作る準備をしている。お前をその委員に任命する。仕事は1937年10月号からの週報を38年間全部読んで、お前が見て、これはいいなと思うものを毎年3つずつ選り出せ」ということでした。それに、私がちょっと口を滑らせて「だったら、その年の世の中の出来事を欄外に書いたらどうですか」と言ってしまう「それは、いいアイデアだ。それをやろう。それもお前がやれ」ということになってしまいました。

もう一つは、今日も支店長さん方がたくさんおいでしていますが、各出先機関の長で、このクラブにおられた旧会員のリストを作るから、例えば日本銀行の誰々が何年から何年まで在籍をしていたかを調べてくれ。支店へ行ったらすぐ分かるはずだからと。「ロータリーではノーという言葉はないよ」と言われて、嵌められたと思ったのですが、仕方なくそれをする事になりました。ところが、やってみると面白かったですね。すごく勉強になりました。

高知RCが誕生したのは1937年10月。私が生まれたのは、その前の年の2月、二・二六事件の時です。クラブ週報をずっとめくっていくと、満州事変があって日本が国際連盟から脱退して、世界中から非難の的、四面楚歌の状態。そういう中で敵国の制度であるロータリークラブを創るというのは大変なことです。その苦難の道程がずっと週報を見ると分かるわけです。同時に、私が生まれてから成人までのいろんな世の中の出来事が分かりました。例えば、戦争が始まって言論統制が厳しくなって、高知にも縁のあるディック・ミネさんなど17名の芸能人が、外国かぶれの芸名はけしからん、変えろとか、タバコのゴールデンバットなども名前を変えろ等々。そういうことをつぶさに見て、非常に勉強になりました。

だんだん面白くなって、以降いろんなことを頼まれても嫌と言わず、全部引き受けて全力を尽くしました。その過程で、たくさん信頼できる友達ができ、物事は必死で取り組めば大概のものは前が開けるんだということも、ロータリー活動の中で体得しました。そして、何とかここまでやってこられたわけで、本当にロータリークラブにはお世話になりました。クラブと会員の皆さんに厚く御礼申し上げます。

今、私は87歳ですが、厚生省によると87歳の男性の平均余命は5.66年、後がありません。そのうちチャガマります。今回、こうしてホームカミングナイトに寄せていただきましたが、これで最後になるだろうと思っています。そういう意味で、今日はお世話になった高知RCの会員の皆さんに、心からの感謝を捧げ、土佐酒で乾杯して、旧交を温めて思い出に浸りたいと思います。どうもありがとうございました。

● 乾杯の音頭 ◎尾崎幸博氏

40数名の一人としてお招きいただいたことに感謝し、このコロナ禍で、この会の開催にご尽力いただいた皆さんに心からの敬意を表し、高知RCの発展と皆さま方のご健勝を祈念して乾杯したいと思います。







● 出席者【敬称略】

◎ 元会員

阿部 亮一	五十嵐 武	石田 敬二	泉田 優	伊地知 宏	井上 良介
上野 里美	梅野 勝義	太田 征男	岡田 幸士	岡野 博元	小川 孝司
尾崎 幸博	笠井 勇治	桂 浩輔	加藤 貴之	君波 真	小園 哲也
小寺 啓介	小林 伸行	小山 勝久	迫田 敏高	高島 昭博	竹内 広一
武田 一宏	竹村 修己	田中 正	田中 康晶	田中 泰行	出口 学
土倉 義浩	野崎 貴典	野中 朋之	野村 茂久	福長 秀彦	古谷 一
堀 大器	前田 道雄	松山 正博	嶺岸 康	武者 弘晃	森 英俊
山崎 達成	吉田 憲司				

◎ ご家族

中澤佐紀子 杉本 延一



ニコニコ箱

(2月18日) 【敬称略】

- 大谷 聡 来年2月のホームカミングナイトへの案内状、誠にありがとうございます。高知RCで皆さんと過ごした時間を大変懐かしく思い出しました。出席したいのですが、残念ながら、そのタイミングでは仕事の関係で高知に帰ることはできません。多くの高知が大好きな旧ロータリアンの方たちが出席されると思います。楽しい夜をお過ごしになれることを祈念して、ニコニコさせていただきます。
- 奥野 聡雄 皆さまお久しぶりです。日銀の奥野です。早いもので高知を離れて2年半経ってしまいました。ロータリーをはじめ、地元の皆さまに温かく迎えていただいたことを今でもよく思い出します。現在は、本店で人事を担当しています。自分で自分を藤原支店長の後任に指名できればよいのですが、どうも難しそうです。ですので、機会を見つけて遊びにいきたいと思います。本日は参加できなくて申し訳ございません。どうぞ楽しい会をお過ごしください。
- 武田 倫明 創立記念並びにホームカミングナイトの開催、誠にありがとうございます。ご案内いただきましたこと、心よりうれしく存じます。残念ながら出席はできませんでしたが、私にとって高知、そしてRCは心のふるさとです。また、いつの日かお会いできますことを願っております。わずかばかりニコニコさせていただきます。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	3月15日	ロータリー休日(阪)	高知北RC	3月20日	休会(三)
高知南RC	3月23日	花見例会(阪)	高知中央RC	3月23日	お花見夜間例会(城)
高知北RC	3月27日	花見家族合同夜間例会(三)	高知南RC	3月30日	植樹例会(阪)
高知中央RC	3月30日	ロータリー休日(城)	高知西RC	3月31日	ロータリー休日(三)

※例会会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

◎2月11日(土) I.Mが開催されました

国際ロータリー第2670地区 2022-2023年度高知第I・第II分区 インターシティミーティング
 開催日…2023年2月11日(土) 場所…ザクラウンパレス新阪急高知
 ホストクラブ…高知南RC 高知ロータリークラブ 発表者 坂元陽祐会員



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
2月 7日	(-9)92	58	20	5	75%
1月24日	(-9)92	63	11	9	86%

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
2月14日	(-14)92	38	29	11	62%
1月31日	(-11)92	59	10	12	87%

● 累計額 [2月18日現在]

ニコニコ箱	584,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	118,534円	ポリオ募金	272,300円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■次週のプログラム [3月7日]

新会員スピーチ
 日本生命保険(相) 高知支社 支社長
 竜口 淳也 会員

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>